

Chapel News

2009年6~7月 No.7

「日本の幼稚園の創立期におけるキリスト教」

日本の幼稚園は、1876年(明治9年)に開園した東京女子師範学校(現・お茶の水女子大学)附属幼稚園が最初のものであるとされていますが、実はそれ以前からも、幼稚園は、ありました。京都市内に創設された市立幼稚園や、横浜市内に創設されたキリスト教系の私立幼稚園などが既に開設されていたのです。が、すぐに閉園してしまったので、日本最初の幼稚園は東京女子師範学校附属幼稚園ということになっています。この幼稚園では、キリスト教を基本とし、フレーベルという教育学者の教育思想に基づき、彼が考案した「恩物(おんぶつ)」と呼ばれる遊具が用いられていました。

ところで、東京女子師範学校は、明治政府が開設した、師範(学校の先生)を養成する学校でした。この学校は文部省が1872年(明治5年)に定めた「学制」の発布を受け、新しい学校制度のもとで教える教師を養成するために創設した学校の一つでした。この学校の校長には、中村正直という人物が就任したのですが、彼は明治初期に米国婦人一致外国伝道教会(WUMS)から派遣されてきた婦人宣教師らと交流があり、1874年(明治7年)には洗礼を受けました。また、附属幼稚園の園長となった関信三という人物も、先の婦人宣教師らと交流があり、洗礼を受けた後、ロンドンの神学校にも留学しています。その他にも、当時この幼稚園の教師を勤めていた女性にも、キリスト者が多くおりました。こうして見ますと、国家が開設した最初の官立幼稚園は、キリスト教の影響を受けていたのです。

東京女子師範学校の保育内容・方法は、広く全国の官立・公立幼稚園に影響を与えました。つまり、創立期の日本の幼稚園は、ミッション系列の幼稚園のみならず官公立幼稚園にあっても、その根本ではキリスト教の精神が影響していたということが出来るのです。

(児童学科准教授 永井 理恵子)

★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★



よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。

(ヨハネによる福音書 第12章 24節)

グレイス海外部門より 募金のご案内

かねてよりご協力いただいております、『危機にある子どもたち支援募金』のご案内です。この募金は、人身売買に苦しむベトナム、HIVに苦しむインド、そして身体・精神の障害による差別に苦しむウズベキスタンの子ども達を支援するための募金です。**6/30(火)、7/7(火)**の2回を持ちまして終了となります。礼拝終了後に、チャペル出口にて行います。この募金は、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンを通して上記の国々へ送られます。

是非皆さんのご協力をお願いします！！



夏のリトリート

テーマ「絆～人との繋がり～」

日程：7月30日(木)～8月1日(土)

場所：ホテルグリーンプラザ上越

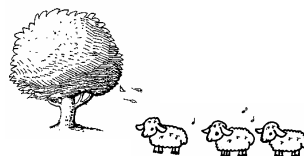
費用：12,500円

× 切：7月7日(火)



リトリートとは「修養会」という意味です。聖書を学びながら自分の生き方を振り返るひと時です。

多くの学生・教職員の参加があり、毎年皆が楽しみに待っている会です。聖書の学びにプラスして、レクリエーションや楽しい企画も用意されています。キリスト教を知らない人でも全く心配りりません。どうぞお気軽にご参加下さい。



※申し込みは、申し込み用紙に費用を添えてキリスト教センターまで提出して下さい。

※定員になり次第締め切ります。

全学礼拝プログラム<6月30日～7月3日>

6月30日(火)		7月1日(水)	
奨励者	加藤 恵司 先生 (政治経済学科准教授)	田中かおる 先生 (日本基督教団安行教会牧師)	
司会者	更科 陽香 姉 108J	柳田 洋夫 先生	
奏楽者	清水 貴子 姉	川添美央子 先生	
讃美歌	546番、85番	【教会と聖学院との懇談会開会礼拝】 545(下)番、90番	
交読文	交読文 13(詩 46篇)	《聖歌隊讃美奉献》 Ⅱ 191番“主のまことはくしきかな”	
聖書	ルカによる福音書 第15章 11～20節(新約P.115)	ルカによる福音書 第17章 20～21節(新約P.119)	
奨励題	「ゆでガエル」	「神の国はあなたがたの間にある」	

7月2日(木)

7月3日(金)

奨励者	清澤 達夫 先生 (コミュニティ政策学科准教授・ 賀川豊彦献身100年記念事業実行委員会 東京プロジェクト広報委員)	里子有三郎 氏 (事務局長)	
司会者	山田 創平 兄 106P	寺島 大祐 兄	
奏楽者	谷口 千穂 姉	谷口 千穂 姉	
讃美歌	539番、48番	541番、517番	
交読文	交読文 14(詩 50篇)	交読文 18(詩 67篇)	
聖書	ヨハネによる福音書 第12章 24～26節(新約P.161)	マタイによる福音書 第11章 28～30節(新約P.17)	
奨励題	「一粒の麦」	「わたしのもとに来なさい」	

☆☆ 聖学院教会 祈祷会 ☆☆

【木曜日 18時30分～19時30分 於 緑聖ホールC室】

7月2日 イザヤ書 6章 東野 尚志 牧師
7月9日 イザヤ書 7章 菊地 順 チャプレン

全学礼拝プログラム<7月7日～7月10日>

7月7日(火)		7月8日(水)	
奨励者	川崎 司 先生 (日本文化学科准教授)	清水 正之 先生 (日本文化学科教授)	
司会者	山川 義人 兄 106A	落合 翼 兄 107W	
奏楽者	渡辺 善忠 先生	佐野 正子 先生	
讃美歌	543番、420番	545番、33番	
交読文	《ハンドベル讃美奉献》 “Seek Ye First”	交読文 24(詩 100篇)	
聖書	ルカによる福音書 第23章 34節(新約P.131)	ローマ人への手紙 第5章 1～5節(新約P.238)	
奨励題	「夏は近い」	「失う心と慰め—希望ということ」	

7月9日(木)

7月10日(金)

奨励者	大賀 幸一 先生 (日本基督教団前橋教会牧師)	佐野 正子 先生 (政治経済学部チャプレン)	
司会者	菊地 順 先生	江崎 裕太 兄 107W	
奏楽者	相川 徳孝 先生	大井 恵子 姉	
讃美歌	545(下)番、262番	546番、英語讃美歌 14番	
交読文	交読文 29(詩 121篇)	交読文 38(イザヤ書 40章)	
聖書	ルカによる福音書 第12章 22～32節(新約P.110)	使徒行伝 第10章 9～16節、28節、 34～35節(新約P.197)	
奨励題	「死を決めるもの、脳死」	「かたより見ない」	

- 主の祈り -

天にましますわれらの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ、
み国をきたらせたまえ、
みこころの天になるごとく、
地にもなさせたまえ、
我らの日用の糧を今日も与えたまえ、
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ、
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ、
国とちからと栄えとは、
限りなくなんじのものなればなり

アーメン